

西条コミュニティ通信 Vol.3

Saijo-Community-Report

制作・発行：西条市市民活動支援センター
TEL/FAX：0897-53-2603

西条市市民活動支援センター（管理運営：NPO法人西条まちづくり応援団）では、西条市が取り組んでいる地域自治の実現と協働のまちづくりの推進を市と地域の間でサポートし、持続可能な暮らしを実現するための地域コミュニティづくりのお手伝いをしています。この通信では、地域課題の解決に向け、主に各地域で進められている取り組みを紹介していきます。

今回は、2019年4月から9月末までの各地区の取り組みをご紹介します。

大町地区

「大町地域づくり協議会」 設立！

これまでの検討会で、地域が横につながり連携・協力して地域づくりを進める体制が必要という結論となり、7月に「大町地域づくり協議会」が設立されました。

この協議会は、連合自治会、地域の各種団体、学校、地元企業、警察など大町にある21団体で構成され、大町で暮らす住民が「大町に住んで良かった」、「大町に住み続けたい」と心から思える地域の実現を目指します。

←↓協議会で目指す未来の大町について話し合い



橘地区

地域未来ビジョン実現に向けた事業がスタート！

昨年度話し合われた「橘地域未来ビジョン」の実現に向け、橘地区の各種団体が集まった「橘未来づくり協議会」、また協議会のもと企画提言を行う「橘の未来を拓く会（TMH）」が6月に結成されました。協議会では、「地元スーパーへの買い物ツアー」や「ローソンと連携した移動販売」といった『移動手段の確保』に向けた課題解決事業から取り組み始めています。

橘未来づくり協議会
設立総会 →



←買い物ツアーの様子

田滝地区

「明日の田滝を考える会」設立。田滝にとって何が大切か、話し合いを継続中

「住んでよかった、住み続けたい」と心から思える田滝にするため、「明日の田滝を考える会」が設立されました。「考える会」では、自治会の役員だけでなく、小学校の校長先生や若手も参加し、地域課題や魅力の洗い出しを行いながら、田滝の明日に向けた話し合いを重ねています。



←なにが本当に田滝にとって必要か、課題の整理中

小松地区

「地域課題の整理」から、「地域内の各種団体間の連携による解決策の検討」へ

4月に各種団体に所属する方々が集まり小松地区の課題について意見交換会が行われました。その後、出た意見の整理を行い、特に環境整備や伝統文化継承といった地域課題が明らかになってきました。今後はこれらの課題に向けて、どのように各種団体が連携し、具体的な課題解決を図っていくか、継続した話し合いを行っていく予定です。

地域課題について
意見交換→



←課題の整理



国安地区

地域づくり座談会を開催。将来に地域を担う子ども達のため、地域づくりについての検討がスタート！

6月に櫻井アドバイザーを講師にお迎えし、地域の良いところや暮らしで気になることを話し合う意見交換会を実施しました。その中から特に子ども達を地域で育てる地域の体制についてアンケート調査や話し合いが始まっています。

